

中宮北小だより

～校長室より～

令和2年7月1日（水）
第4号
枚方市中宮北町4番1号
枚方市立中宮北小学校
校長 中田祐之(まさゆき)

新学習指導要領について

令和2年度から全面実施される新学習指導要領では、これからの変化が激しい社会において、新しい未知の課題に対応する力を育てることが求められています。

学習指導要領とは、全国どの地域にある学校でも一定の教育水準が保たれるように文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準です。およそ10年間に一度改訂されて、これを基準に児童の教科書や時間割が作成されます。

新学習指導要領に示された内容の具体化に向けて、学校全体で体系的に取り組みます。

1. 育みたい資質・能力

（社会に出てからも学校で学んだことを生かせるように三つの力を育みます）

- 「知識・技能」 何を理解しているか何ができるか。
- 「思考力・判断力・表現力等」 理解していること・できることをどう使うか。
- 「学びに向かう力・人間性等」 どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか。

2. 児童に、この三つの資質・能力を育むために、次の主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善に取り組んでいきます。

- 「主体的な学び」 児童が学びに興味や関心を持って向かい、次の学びにつなげること。
- 「対話的な学び」 他者の考えと交流しながら自身の考えを広げ、深める学び。
- 「深い学び」 各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせる学び。

大阪府北部地震について

2年前の6月18日に大阪府北部地震が発生しました。

今年、6月18日（木）の午前10時に大規模地震が発生したことを想定して児童が教室の机の下に回避行動をとる避難訓練を実施しました。児童は真剣に取り組みました。

今後も本校では多様な事象を想定し児童の安全を確保するための取り組みを継続してまいります。



緊急地震速報とは

地震の規模を直ちに推定して、まだ強い揺れが到達していない地域の震度などを知らせるものです。予測震度が震度5弱以上の時に震度4以上の揺れとなる地域に発表されます。

緊急地震速報から強い揺れがくるまでの時間は数秒から数十秒しかありません。その短い間にあわてずに身を守る適切な行動をとる必要があります。

緊急地震速報を聞いたら

- (1) 学校では、*机の下などにかくれて、机の脚を持ち自分の体を守る。
*揺れがおさまったら、先生の指示にしたがって避難する。
- (2) 人が大勢いる施設では、*係員の指示に従う。 *あわてて出口に走りださない。
- (3) 屋外では、*ブロック塀の倒壊に注意する。 *看板や割れたガラスの落下に注意する。
- (4) 鉄道・バスに乗っている時は、*つり革や手すりにしっかりとつかまる。
- (5) エレベーターでは、*最寄の階に停止させてすぐに降りる。

災害への備え

台風や大雨の発生しやすい時期になります。台風や大雨によって各地で大きな災害がもたらされます。しかし警報などの防災気象情報を利用して、被害を未然に防いだり軽減することが可能です。テレビやラジオなどの気象情報に十分注意してください。台風や大雨の危険が近づいているというニュースや気象情報を見たり聞いたりしたら災害への備えをもう一度確認してください。

家の外の備え

大雨が降る前、風が強くなる前に行ってください。

- ・窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- ・側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- ・風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納する。



家の中の備え

- ・非常用品の確認
懐中電灯、携帯用ラジオ、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品など
- ・室内からの安全対策
飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしておく。
- ・水の確保
断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。

学校が再開されています

6月15日(月)より学校が本格的に再開されています。長期間にわたる休業やその後の分散登校などで、児童の生活のリズムが安定しなかったと思われます。児童の生活のリズムを段階的に通常の状態に整えてまいります。

学校では新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために枚方市教育委員会の方針に基づき児童が元気に楽しく学校生活をおくることができるように新しい生活様式を踏まえた教育活動をすすめてまいります。

*小学校のホームページには、カラー版の『中宮北小だより』を掲載しています。